

☆ 「喜怒哀楽」という四字熟語がありますが、人間の心の中で起こるものはこの文字通り「喜」「怒」「哀」「楽」の四種類だけで言いつくせるようなたんじゆんなものではありません。心情や感覚を表す言葉をたくさん使いこなせるようになることで、自分の思いを的確に言い表せたり、他の人の細やかな心の動きに気付いたりできるようになります。「喜怒哀楽」に関わるものはもちろんのこと、そのほかのさまざまな心情や心の動きを表す表現を身に着けていきましょう。

【取り組み方】

ここに書かれた言葉を使って文章づくりをします。使う言葉は、形をかえて使ってもかまいません。

作る文章のなかには、ここに書かれている言葉もすべて入れなくてはなりません。

(例) よろこばしい

〔いっしょに使う言葉〕 努力、復習

種太郎は、最近授業の復習をする時間をすっかりとっている。先日のテストではその努力の成果が出たので、かれはよろこばしく思った。

作る文章には、その思いになったきつかけや理由やいきさつなどがわかるような部分をかみならず入れてください。

「喜怒哀楽」をこえてゆけ

No.1

		心外だ			満ち足りる <small>み た</small>			快 <small>こころよ</small>
		【いっしよに使う言葉】 疑惑、身に覚え <small>ぎわく おぼ</small>			【いっしよに使う言葉】 健康、囲まれて <small>けんこう かこ</small>			【いっしよに使う言葉】 早朝、一杯 <small>いっばい</small>

「喜怒哀楽」をこえてゆけ

No.1

感心する

【いっしょに使う言葉】

初心しよしん、おとらない

悩ましいなや

【いっしょに使う言葉】

板ばさみかた、肩を持つ

すがすがしい

【いっしょに使う言葉】

責任せきにん、ようやく

「喜怒哀楽」をこえてゆけ

No.1

		あやしむ			納得する <small>なっとく</small>			はずかしい
		【いっしょに使う言葉】 おどおど、うらた			【いっしょに使う言葉】 いいかげん、誠意 <small>せいい</small>			【いっしょに使う言葉】 指名、何も

「喜怒哀楽」をこえてゆけ

No.1

		敬 <small>うやま</small> う			うらやむ			気がかりだ
		〔いっしょに使う言葉〕 分けへだてなく、優 <small>やさ</small> しき			〔いっしょに使う言葉〕 裕福 <small>ゆうふく</small> 、いくらでも			〔いっしょに使う言葉〕 消息 <small>しょうそく</small> 、全然 <small>ぜんぜん</small>

「喜怒哀楽」をこえてゆけ

No.1

うでが鳴る

【いっしよに使う言葉】

さくねん 昨年、じゆんちよう 順調に

わずらわしい

【いっしよに使う言葉】

申しこみ、しよるい 書類

くやしい

【いっしよに使う言葉】

ちくぜん 目前、かくとく 獲得

「喜怒哀楽」をこえてゆけ

No.1

		肩 <small>かた</small> を落とす			立腹 <small>りっぷく</small> している					晴 <small>は</small> れ晴 <small>ば</small> れとする
		【いっしょに使う言葉】ころ、選出 <small>せんしゅつ</small>			【いっしょに使う言葉】保管 <small>ほかん</small> 、見知らぬ <small>みし</small>					【いっしょに使う言葉】山積 <small>やまつ</small> み、徐々 <small>じょじょ</small> に

